取組と目標に対する自己評価シート(フェイスシート)

保険者名 中野市

1 タイトル

高齢者の自立支援、介護予防・重度化防止の推進

2 現状と課題

(1) 地域ケア会議の運営

医療・介護等の多職種が共同して高齢者の個別課題の解決を図るとともに、介護支援専門員の実践力を高め地域課題解決に必要な資源開発や地域づくりにつなげていく。

(2) 介護予防の推進

介護予防に関する知識の普及・啓発や地域における自主的な介護予防に向けた活動を育成・支援していく。

3 第8期における具体的な取組

(1) 地域ケア会議の運営

保健・医療・福祉事例検討会の開催 R4・ 0回 地域ケア個別会議 R4・ 10回 推進会議 R4・ 1回

(2) 介護予防の推進

すべての高齢者が自主的な介護予防に向けた取り組みを行う地域社会の構築を目指し、介護予防に関する知識の普及・啓発や地域における自主的な介護予防に向けた活動を行う。

4 目標(事業内容、指標等)

(1) 地域ケア会議の運営

地域包括ケアシステムの構築に向け、民生児童委員や地域の支援者・団体や専門的知識を有す。 ろ

多職種による「地域支援ネットワークの構築」「地域課題の発見」「地域づくり、資源開発」 「政策形成」のための地域ケア会議を行う。

(2) 介護予防の推進

介護予防に関する知識の普及・啓発をはじめ、介護予防の対象者の把握、地域における自主的な介護予防やリハビリテーション活動の支援を行っていく。

5 目標の評価方法

(1) 地域ケア会議の運営

● 評価の方法

計画値に対しての達成率

(2) 介護予防の推進

● 評価の方法

計画値に対しての達成率

取組と目標に対する自己評価シート

保険者名 中野市

(実績評価)

2 実施内容

(1) 地域ケア会議の運営

保健・医療・福祉事例検討会の開催R3・0回R4・0回地域ケア個別会議R3・4回R4・10回推進会議R3・0回R4・1回

(2) 介護予防の推進

すべての高齢者が自主的な介護予防に向けた取り組みを行う地域社会の構築を目指し、介護予防に関する知識の普及・啓発や地域における自主的な介護予防に向けた活動。介護予防の対象者の把握

3 自己評価結果

(1) 地域ケア会議の運営

〇理由(根拠となる指標、アンケート結果等)

地域ケア会議の対象者に対し、多職種協働による会議を10回開催することが出来、併せて 対象者の介護予防及び地域住民の支え合いにつなげることができた。

(2) 介護予防の推進

○評価【A】

〇理由(根拠となる指標、アンケート結果等)

住民主体の通いの場の増加、オレンジカフェの増加

4 県の支援に対する評価、求める支援

(1) 地域ケア会議の運営

○評価【A】

〇理由・求める支援等

研修・講演会等の開催 会議の運営に関する助言・指導

(2) 介護予防の推進

○評価【B】

〇理由・求める支援等

他市町村の取り組みの仕方等の情報交換

5 課題と対応策

(1) 介護予防に資する地域ケア会議の運営

重要性と活用の効果の意義を事前に周知するための説明会及び会議の報告会の開催が必要

(2) 介護予防の推進

継続して取り組むことのできる仕組みづくり